

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、新津圏域） 第2回会議 議事録

開催日時	令和4年9月2日（金）9時半から11時まで
参加者	委員：11人 事務局：3人 その他：8人（市役所・区役所・地域包括支援センター）
場所	可美協働センター ホール
内容	<p>1. 開会</p> <p>生活支援コーディネーターより、南区保護司会 会長が委員を退任され、後任となった新津地区社会福祉協議会 総務部長を紹介した。また、可美地区自治会連合会 会長の代理で出席された高塚北自治会 副会長を紹介した。</p> <p>2. 挨拶 可新生活支援体制づくり協議体 会長</p> <p>3. 協議事項 テーマ：買い物や居場所の拠点の活性化について</p> <p>① 前回の振り返り</p> <p>生活支援コーディネーターより、第1回協議体会議の振り返りをした。</p> <p>②【情報共有】各地区の進捗状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・可美地区 可美団地の関係者との会合の報告と今後の見通し</li> <p>生活支援コーディネーターより、可美団地の関係者との会合の報告をした。</p> <li>・新津地区 地区内における移動スーパーの実施状況と今後の見通し</li> <p>生活支援コーディネーターより、新津地区内において榎杏林堂薬局のとくし丸が販売に来ている3か所の拠点について、訪問し取材した内容を報告した。</p> <p>NEW 新津地区生活支援体制づくり協議会 会長（地区社協 会長）より、新津地区における買い物支援の考え方や現在の活動状況について共有した。</p> </ul> <p>③【意見交換】各地区における今後の方向性や課題について</p> <p>地区ごとに分かれて、意見交換をした。</p> <p>4. 次回の協議体会議について</p> <p>第3回 可新生活支援体制づくり協議体会議</p> <p>日時：11月29日（火） 9：30～11：00</p> <p>会場：新津協働センター ホール</p> <p>5. 連絡事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浜松市高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施について</li> </ul> <p style="text-align: right;">—浜松市役所 健康福祉部 国保年金課</p>

	<p>「高齢者の保健・介護予防一体事業」について今年度3つの日常生活圏域で実施されるが、そのうち1つがこの新津圏域（新津地区・可美地区）であることから、浜松市役所 健康福祉部 国保年金課より実施の経緯や取組内容について説明した。</p> <p>6. 閉会 可新生活支援体制づくり協議体 副会長</p>
<p>今後の見通し等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・可美団地内に所在する小規模多機能型居宅介護「つどいの家 たんぽぽ」に販売にきている(株)杏林堂薬局のとくし丸を地域住民に周知し、高齢者が買い物できる場を創出し、施設利用者と地域住民の交流の機会にもしていく。経過に応じて、販売の回数を増やしたり、拠点を増やしたりしていく。</li> <li>・新津地区にて移動スーパーの販売拠点を増やすため、自治連や民児協、シニアクラブ、地間委などを集め、移動スーパーとはどのようなものか、必要性などを説明する機会を設け、移動スーパーの周知と具体的な場所の選定につなげる。</li> </ul>